



個人結果票をお届けします



福島県教育委員会

個人結果票は、児童生徒一人一人の「**学力の伸び**」や**学習に関するアドバイス**を、お子様や保護者の皆様にお知らせするものです。お子様一人一人が学習への意欲を高め、学力を伸ばしているように、本調査の特長や個人結果票の活用についてポイントをまとめました。

1 「ふくしま学力調査」には、このような特長があります！

特長 その1 県平均との比較だけではなく、現在の**自分の学力のレベル**を測定し、**過去の自分との比較で「学力の伸び」を実感**することができます。一人一人のがんばりを認める調査です。

- ※ 本調査の「**学力**」は、問題ごとに設定された難易度をもとに、「**どのくらい難しい問題に正解できるか**」を示すものです。
- ※ 令和4年度調査からの「学力の伸び」を見ることができます。
- ※ 小学校4年生の「学力の伸び」は、令和6年度調査から見るできるようになります。



特長 その2 **学力以外の力**（根気がある、やるべきことをきちんとやる、自分に自信がある等）が、どれだけ身に付いているのかが見えるようになります。これらの力は、学力との関係があると言われています。



特長 その3 学校や教育委員会では **特長 その1**、**特長 その2** の調査結果を分析することで、学力向上に向けた**授業改善**や**子どもたち一人一人に応じた指導・支援の充実**を図ることができます。また、**学力を伸ばしている効果的な取組**を明らかにし、その取組を広げていきます。



2 個人結果票の見方について

お子様の学力のレベルを赤いバーで示しています。小学5年生以上は、令和4年度調査のレベルと比べることができます。それぞれの学力のレベルはさらに3層に分かれています。同じ学力のレベルでもより細かく「学力の伸び」がわかります。

特長 その1

今後の学習に生かすことができるように、一人一人に応じた学習に関するアドバイスが示されます。お子様が家庭学習をする上で、どのようなところに力を入れればよいかがわかります。

※ 発達段階に応じてお子様にわかりやすく説明してあげてください。

※ なお、ここに記載されている「復習シート」とは、「ふくしま活用力育成シート」のことを指し、学校の授業等で活用します。ご不明な点は学校へお問い合わせください。

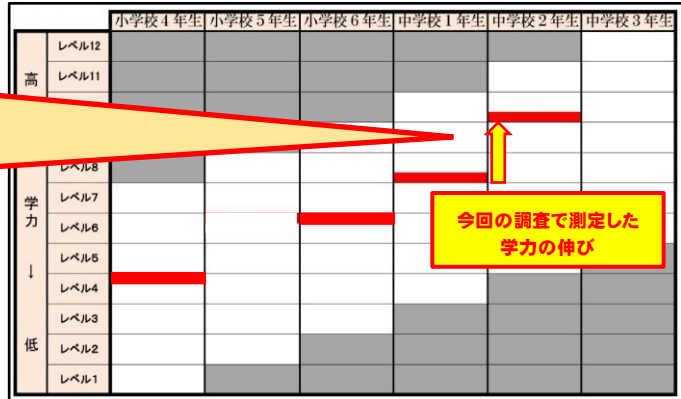
教科の領域等別正答率として、県の平均正答率と、お子様の正答率が示されます。お子様の得意分野と苦手分野がわかります。

国語

教科に関する調査結果

今までの学力の変化

あなたの学力は、「レベル9」まで伸びました。



今回の調査で測定した
学力の伸び

学習に関するアドバイス

あなたの国語の学力は、昨年度1年間の学習により、大変大きく伸びています。自分の学習への取組に自信をもち、よさをさらに伸ばせるよう、今後も授業などの学習活動に積極的に取り組んでいきましょう。
読むことは、大変よくできました。さらに読む力を伸ばすために、図書館やインターネットを利用して、本に関する情報を集めたり、読んだ本について自分の考えをまとめたりしましょう。物語を読むときは、一つ一つの表現と作品全体の雰囲気を読みながら読みましょう。説明文では、作者が考えを述べる順序に注目して読むことを意識するとよいです。
文章を読む際に、敬語や慣用句などを探してまとめたり、いくつかの文節で構成されているか意識したりすることは、力を伸ばすことにつながります。集めた言葉については、話したり書いたりするときに使うことでしっかり身に付けるように心がけましょう。
今回の結果を参考に、県ホームページの「復習シート」を活用して、さらに自分の力を高めていきましょう。

県全体の正答率分布と、お子様の正答率が示されます。県全体における、おおよその位置がわかります。

教科の領域等別正答率

	あなたの正答率	問題数	あなたの正答率(%)	全体の平均正答率(%)
ア	8	13	61.5	50.8
イ	5	8	62.5	56.3
ウ	3	3	100.0	66.2
エ	7	7	100.0	54.7
全体	23	31	74.2	54.6

全体の正答率分布



あなたの正答率は、全体の正答率分布の **70~80** に含まれています。

質問調査の結果 ~規律ある態度の達成目標~

「規律ある態度」を身に付けることで...

- ・集中して授業に取り組めるようになり、授業がよくわかるようになります。
- ・ルールやマナーが身に付き、学校の活動がもっと楽しくなります。
- ・自分も周りの人も、気持ちよく生活できるようになります。

達成目標とその達成状況

☆は選択項目の「よくできる」「だいたいできる」「あまりできない」ではないものから、「よくできる」「だいたいできる」を選択したことをあらわしています。

	達成目標	R5
けじめのある生活ができる	1 時刻を守る	登下校時刻を守ることができていますか *
	2 身の回りの整理整頓を守る	授業や活動の始まる時刻を守ることができていますか *
礼儀正しく人と接することができる	3 進んであいさつや返事をする	名前を呼ばれたら「はい」とはっきり返事することができていますか *
	4 ていびい言葉づかいを身につける	神と響に適切な言葉遣いができていますか *
約束やきまりを守る	5 学習のきまりを守る	学習の準備を整え、授業に臨むことができていますか *
	6 生活のきまりを守る	先生の話や友達の発表をしっかりと聞き、自分の考えを伝えることができていますか *
		相手の気持ちやその場の状況を考え、やさしい言葉遣いができていますか *

ご家庭へのメッセージ

ご家庭で一人一人の力を確実に伸ばすためには...

ご家庭では調査の結果を見て、お子さんの「よいところ」、「努力が必要なおところ」を把握し、一人一人のお子さんに合った「目標設定」をし、「家庭学習の習慣化」を図ることが効果的です。
また、お子さんと、「時間を守る」、「あいさつをする」など、ルールやマナーを守ることの大切さについて、あらためて話し合い、確認することが重要です。
お子さんのやる気を高めるには、調査の結果を見て、よかったところや伸びたところをほめて、お子さんたちに自信を持たせると効果的です。

教科の調査とともにに行った「質問紙調査」の中から、「けじめのある生活ができる」等の達成目標に対するお子様の回答状況を示しています。「☆」がついている項目は、お子様が「よくできる」か「だいたいよくできる」を選択したことを表しています。

特長 その2

お子様の学力を確実に伸ばすためのメッセージが、主に「規律ある態度」との関わりについて記載されています。